

有識者からのヒアリング 資料

- ・ 桑田美代子 青梅慶友病院看護介護開発室長
- ・ 秋山正子 白十字訪問看護ステーション所長
- ・ 片山壽 尾道市医師会会長

後期高齢者の望むケアとは ～Comfort Care(安楽ケア)の提供～

医療法人社団慶成会 青梅慶友病院
看護介護開発室長／老人看護専門看護師
桑田美代子

Certified Nurse Specialist in Gerontological Nursing

1

日本看護協会専門看護師制度 (Certified Nurse Specialist: CNS)

複雑で解決困難な看護問題を持つ個人・家族や集団に対して水準の高い看護ケアを効率よく提供するための、特定の専門看護分野の知識・技術を深めた専門看護師を社会に送り出すことにより、保健医療福祉の発展に貢献し併せて看護学の向上をはかることを目的とする。

<http://www.nurse.or.jp/nintei/>

専門看護師の役割

実践: 専門看護分野において、個人・家族または集団に対して卓越した看護を実践する。

相談: 専門看護分野において、看護職者を含むケア提供者に対しコンサルテーションを行う。

調整: 専門看護分野において、必要なケアが円滑に行われるために、保健医療福祉に携わる人々の中のコーディネーションを行う。

倫理調整: 専門看護分野において、個人・家族または集団の権利を守るために、倫理的な問題や葛藤の解決をはかる。

教育: 専門看護分野において、看護職者に対しケアを向上させるため教育的役割を果たす。

研究: 専門看護分野において、専門知識・技術の向上、開発をはかるために実践の場における研究活動を行う。

Certified Nurse Specialist in Gerontological Nursing

3

専門看護師の教育及び認定

- 保健師・助産師・看護師のいずれかの免許を有する
- 看護系大学院修士課程修了者で専門看護分野の専門看護師カリキュラム総計26単位取得
- 実務経験5年以上(3年以上は専門看護分野)
- 複雑な解決困難な看護問題を持つ個人、家族及び集団に対して、水準の高い看護ケアを効率よく提供するための、特定の専門看護分野の知識及び技術を深めた者



認定審査

一次試験: 書類審査

二次試験: 口頭試問

☆5年毎の更新(活動報告・必要単位を取得)

専門看護師認定数(2006.5現在)

- がん看護 : 58名
- 精神看護 : 29名
- 地域看護 : 6名
- 老人看護 : 9名
- 小児看護 : 16名
- 母性看護 : 4名
- 成人看護(慢性): 10名
- クリティカルケア: 7名

都道府県別登録者数

東京都	1名
新潟県	1名
滋賀県	1名
愛知県	1名
兵庫県	2名
島根県	1名
高知県	1名
佐賀県	1名

合計: 139名

Certified Nurse Specialist in Gerontological Nursing

5

今日お話しする内容

- 後期高齢者の“生活を看る”
- 後期高齢者における安楽ケア
(Comfort Care)
- 生活支援における看護師の役割拡大

青梅慶友病院の概要

病床数：745床

患者構成：（平成18年8月現在）

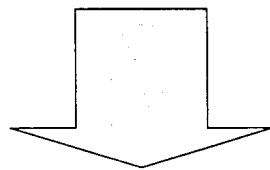
- ・ 男女比 男性21,3% 女性78,7%
- ・ 平均年齢 87.1歳 100歳以上24名
- ・ 平均在院期間 3年5ヶ月
- ・ 認知症 約80%
- ・ 平均要介護度 4.0
- ・ 死亡退院 約90%

職種：医師・看護職・介護職・理学療法士・作業療法士・
言語聴覚士・臨床心理士・MSW・薬剤師・
レクリエーションワーカー・生活活性化員・管理栄養士 等

Certified Nurse Specialist in Gerontological Nursing

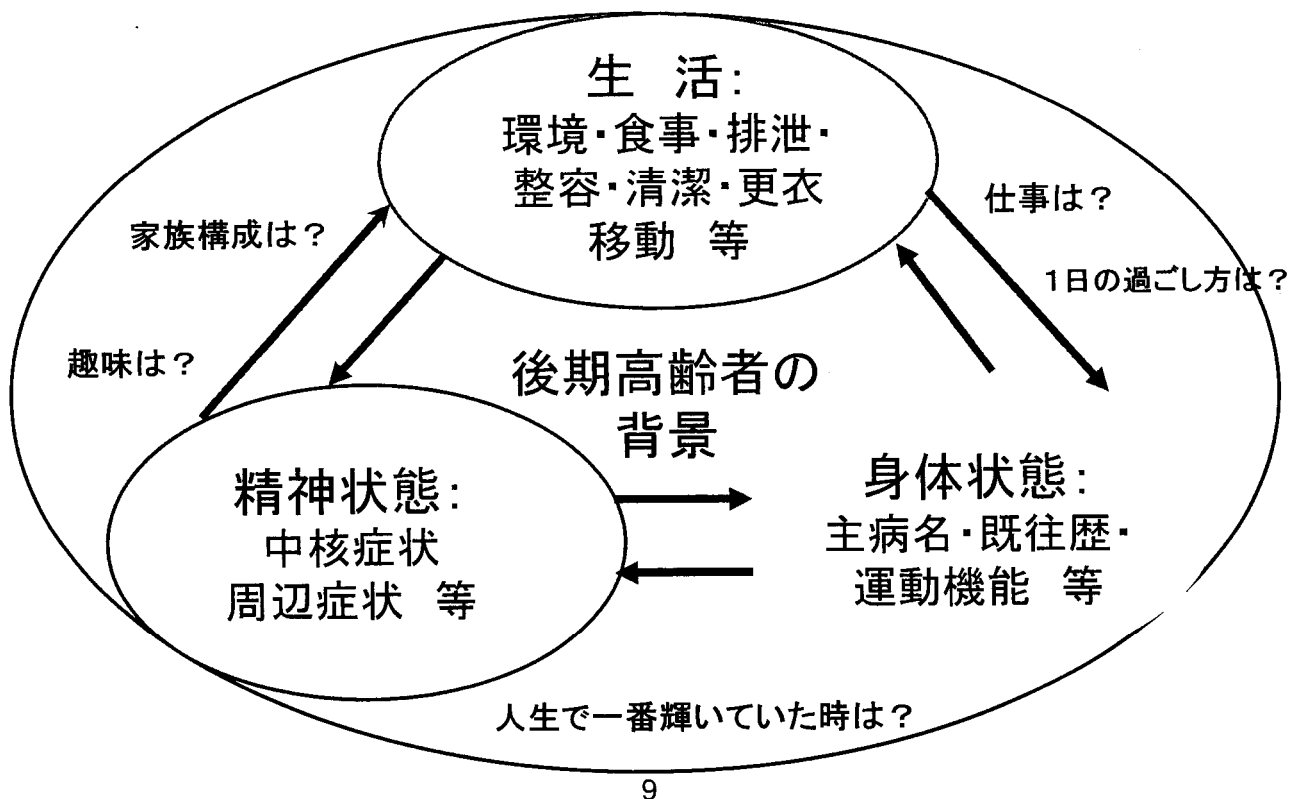
7

後期高齢者ケアは



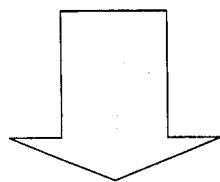
“生活支援”であり、
“究極の個別ケア”である

老人看護に必要な視点 生活・身体・精神状態の3つバランスを見る



食事の援助: 食事は五感で楽しむ

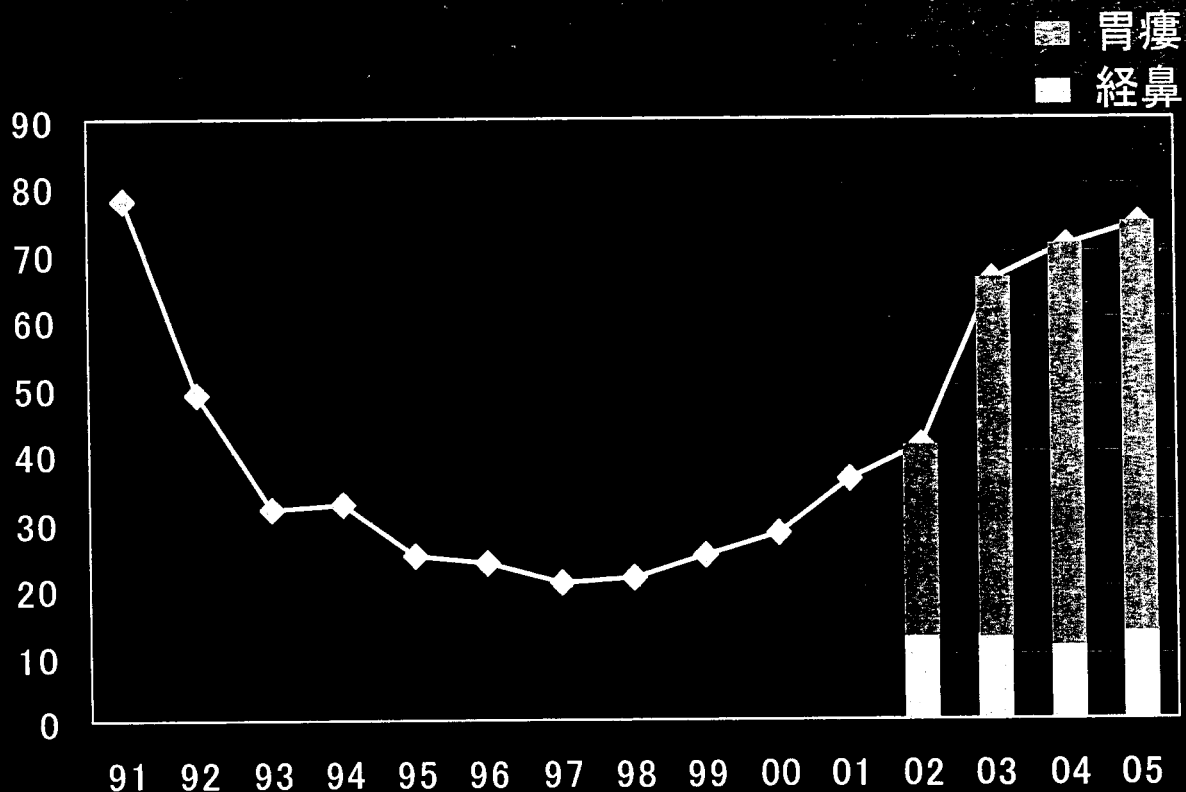
栄養“管理”の視点だけではなく、



食べて“楽しむ”“味わう”視点

より人間らしく、最後まで“口”から食べたい
スタッフ側の安易な理由からチューブケアは行わない

青梅慶友病院における経管栄養の推移



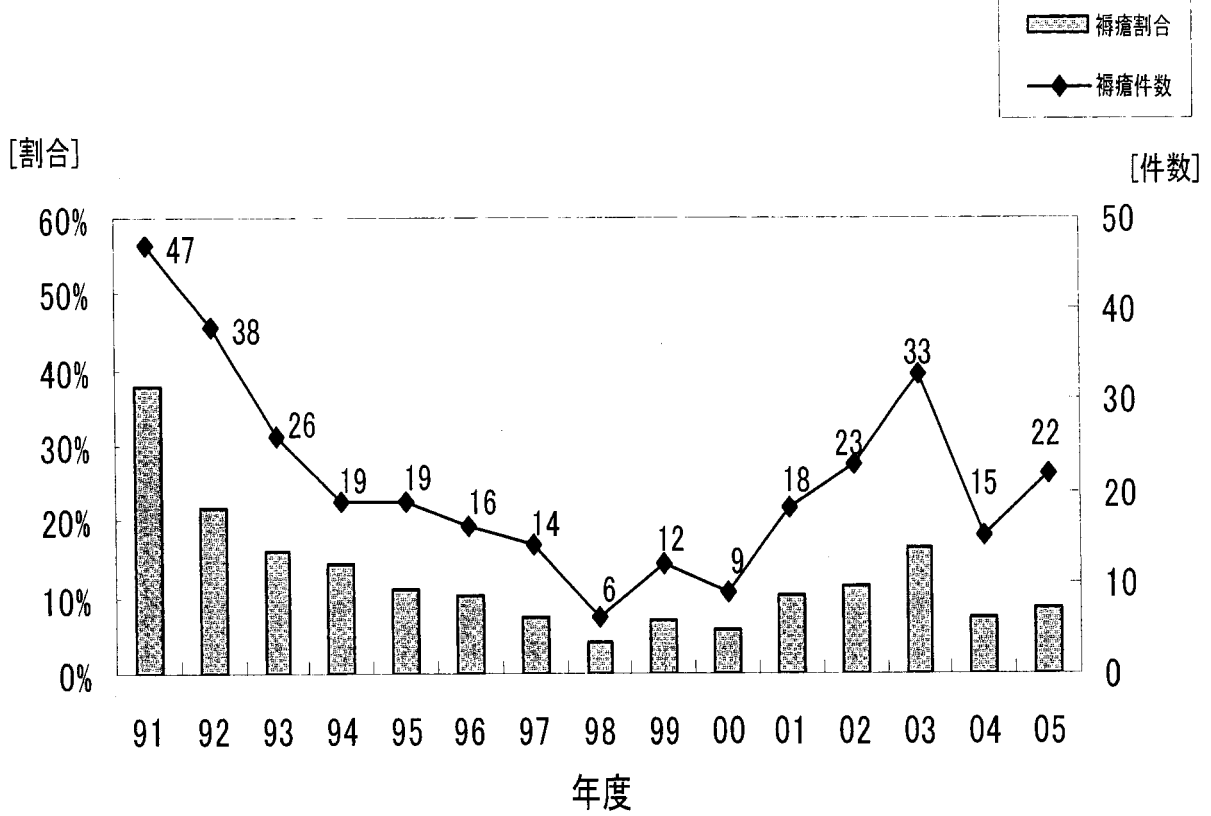
後期高齢者の心身の状態、残存能力を把握

- 高次脳機能障害の有無: 失行、失認 等
- 嚥下機能の把握
- 身体機能の把握: 麻痺、拘縮の有無 等
- 栄養状態の把握: 体重、血液データ 等
- 内服薬の把握: 意識状態や嚥下への影響の有無

↓ ケアプラン立案

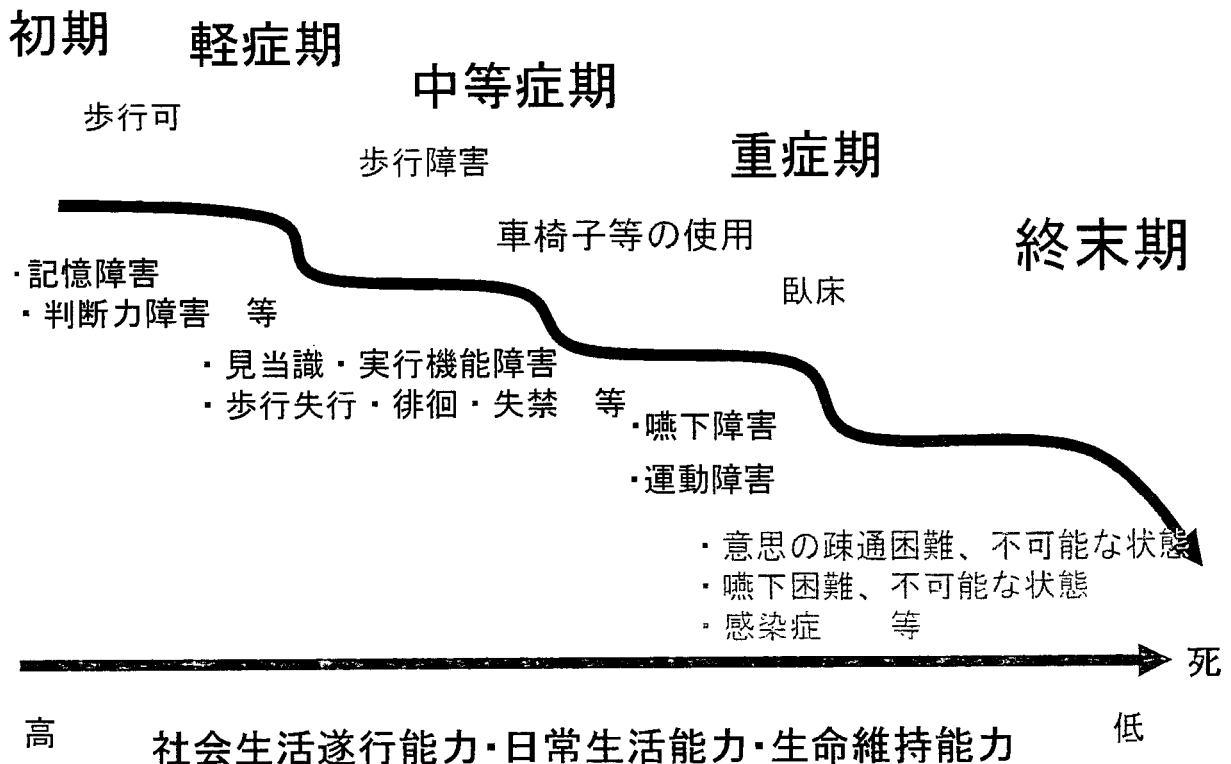
- 食事形態、食事量、食事時間
- 姿勢: ベッド角度・首の角度
- 介助位置、配膳の位置
- 介助が必要な部分
- 用具の工夫

青梅慶友病院における死亡時褥瘡件数・割合の推移



13

認知症高齢者のステージ



提案:後期高齢者に対する Comfort Care:安楽ケア

- 後期高齢者の基本的生活を充足を行い、惨めでない・苦痛がない、心地良いケアを提供する。
- 後期高齢者の能力を過小評価せず、残存機能の活用をする。
- 意思疎通が困難で不動な状態になっても、意思のある人間として尊重し、尊厳を保つ。

Geriatric nurse Specialist in Gerontological Nursing

15



老いは未知の世界である



意思の確認できない、
寝たきり高齢者・認知症高齢者の
意思の尊重とは何なのか？

後期高齢者の終末期ケア

“良き旅立ち”をコーディネート



苦痛がなく、惨めな姿でなく、
大切にしてもらっていた



本人が納得(本人の満足)

家族が納得(家族の満足)

ケアする私達も納得(スタッフの満足)

Certified Nurse Specialist in Gerontological Nursing

17



後期高齢者における看護職の役割 アセスメントと予測(予見)

日々の生活援助を通し、高齢者の
心身の状態をアセスメントする



予測を立てる(予防看護)



苦痛の緩和・異常の早期発見

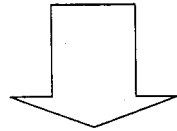
18



看護職者の役割拡大

保助看法における看護師の定義

傷病者またはじよく婦に対する
「療養上の世話」および「診療の補助」をする



療養上の世話の判断:

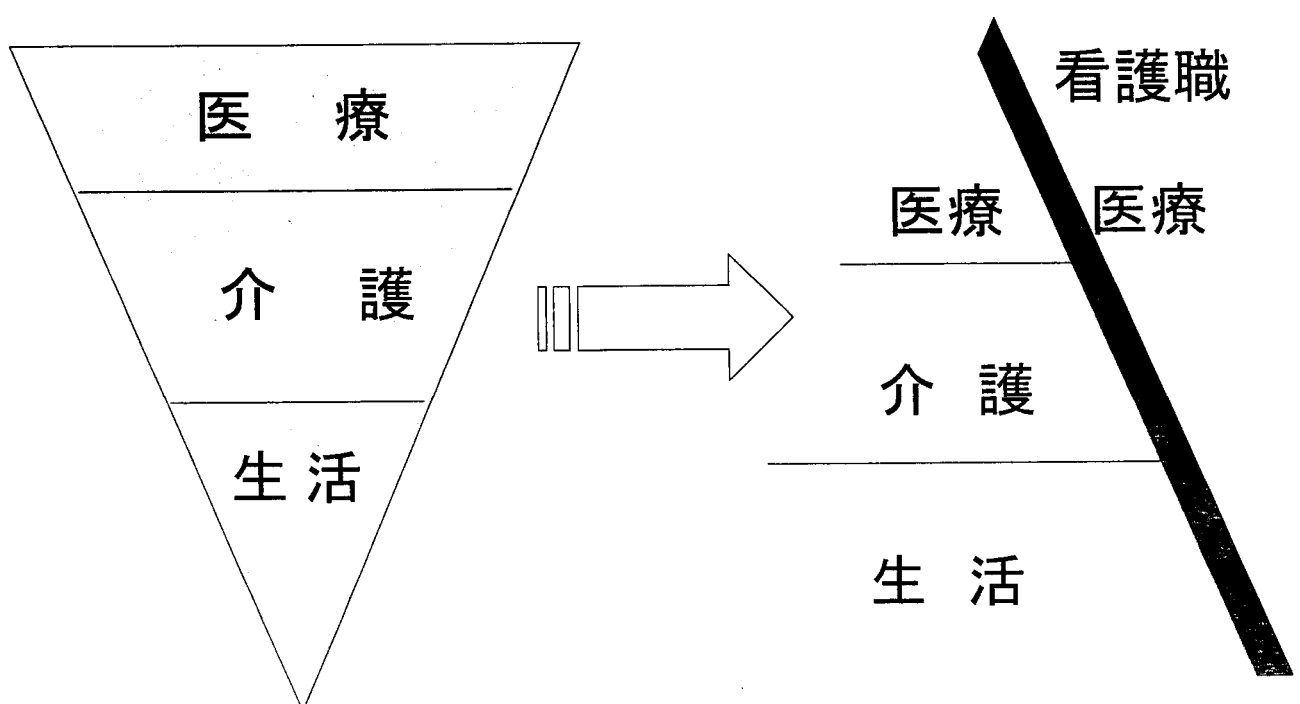
食種内容、入浴の許可、下剤の種類・量などの判断

Certified Nurse Specialist in Gerontological Nursing

19



Comfort Care: 安楽ケアサービスの組み立て



老人看護・介護を必要とする活動の場の拡大 日本の老年人口21%世界最高

介護老人保健施設、介護老人福祉施設、
養護老人ホーム、経費老人ホーム、
特別養護老人ホーム、介護支援センター、
在宅ケア、有料老人ホーム、グループホーム 等



看護職は、他職種間の調整役を担う。

Certified Nurse Specialist in Gerontological Nursing

21

“逆転の思考”

河合隼雄氏：

2004年国際アルツハイマー病協会国際会議

- 「老人は何もしないからだめ」
⇒「老人は何もしないから素晴らしい」
- 「よく忘れるからだめ」
⇒「よく忘れるからすばらしい」
- 「老人は死に近いから価値がない」
⇒「老人は死に近いから価値がある」